

2018 年度 一般社団法人滋賀県臨床工学技士会 第 2 回理事会議事録

2017 年 3 月 22 日

開催日時 : 2018 年 5 月 15 日 (火) 19:00~20:20
開催場所 : 滋賀県立総合病院 新館 11 階
出席者 : 吉村、久保、市川、日岡、吉田新、上田、大野、寸田、堀井、三輪、小林
委任者 : 安藤、山本、吉田均、鈴木、杉江、大村 (順不同、敬称略)

議長 : 吉村規子
書記 : 大野進
議事録署名人 : 久保哲哉 (敬称略)

1. 開会

議長の吉村会長より挨拶が行われた。司会の久保事務局長より全理事 17 名のうち出席者 11 名、委任者 6 名であり、定款第 25 条 2 項に基づき理事会が成立することが確認された。

2. 書記、議事録署名人選出

司会の久保事務局長より書記に大野理事、議事録署名人に久保理事が指名された。

3. 事務局より (報告・審議後、全員一致で承認された)

- 第 19 回災害時情報ネットワーク会議 (主催: 日本透析医会) の予算申請書の報告がなされた。堀井理事が出席予定。
- 在宅医療における医療機器の安全管理に関するアンケート調査について依頼があった。日臨工 HP のプリバドより回答可。
- 第 25 回近畿臨床工学会血液浄化セッションについてシンポジストの派遣依頼があったため滋賀医大の吉田めぐみ氏を滋賀県臨床工学技士会から派遣することとなった。
- 前回の理事会で支部制の是非について意見が出たため、久保事務局長より支部制発足の経緯について 2009 年からの経過を報告された。現状の支部制では当初の目的である地域の繋がりや情報の共有からは解離があると意見が出た。その他、災害ネットワークに支部制を活用する方法や、学会の大会長を各支部持ち回り制にする、支部ごとに会員の要望についてアンケート調査を行うなど、いくつかの案が出された。また理事選出についても各支部の会員数に応じた理事数で良いのではないかと、等の意見が出されたが、結論は出ず今後の継続審議となった。

4. 専門部、委員会より（報告・審議後、全員一致で承認された）
 - ME 部門からは議事録、事業計画書が出された。
 - 循環器部門からは議事録が出された。
 - 呼吸療法部門からは議事録が出された。
 - 編集委員会からはかけはしについての事業計画書が出された。
 - 今年度の専門部の部門員についても全員一致で承認された。

5. 第 16 回滋賀県臨床工学会について決算報告がなされた。収支決算を±0 にするべきか再度事務局より確認を行うこととなった。

6. その他
第 28 回日臨工学会期間中の 5/27 9:40～医工連携に関する会議が行われる。滋賀県からは寸田理事が代理出席予定。

次回理事会予定 2018 年 6 月 12 日（火）滋賀県立総合病院 新館 11 階にて

以上、一般社団法人滋賀県臨床工学技士会の 2018 年度第 2 回理事会の協議内容に相違ないことを証明するため、署名捺印する。

議事録署名人 : 久保哲哉

